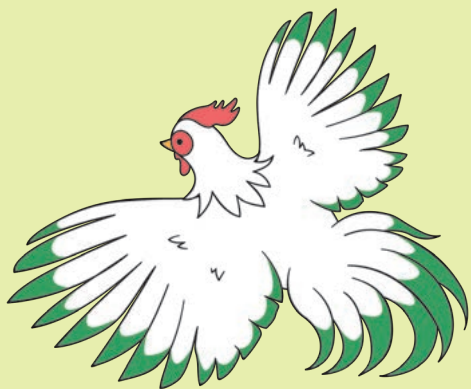


卒業後、活躍のステージは無限大！

幅広い進路も魅力の一つ。さまざまな分野で活躍する先輩たちを紹介します。



大学院進学

北翔大学大学院人間福祉学研究科
酒井 収さん
2020年卒業

関心のある事柄についてもっと掘り下げて勉強したいと考え、大学院へ進学しました。現在は、精神障がい者についての研究を行っています。私は、進学を決めた時期が遅かったのですが、研究計画書の添削に何度も時間を割いていただくなど、手厚くサポートしていただきました。大学では、付き合う人も時間の使い方も自分次第です。さまざまな経験をして、自分の将来について考えてみてください。



医療ソーシャルワーカー

市立室蘭総合病院
定岡 七菜さん
2020年卒業

人の役に立ちたいと思ったことがきっかけで、医療ソーシャルワーカーを目指しました。入院という非日常の出来事に不安を抱えている方に寄り添って、不安や悩みを軽くしたいと思いながら働いています。北翔大学では実習が豊富なので、実践的な経験を通して学びを深められました。また、先生方が授業以外でも、相談事や息抜きに付き合ってくくださったので、思いつめることなく学生生活を送れたと感じています。



特別支援学校教諭

北海道真駒内養護学校
楢山 康太さん
2020年卒業

人の人生に関わる仕事がしたいと思ったのがきっかけで、今の仕事に就きました。介護の基本知識や障がいのある人が利用できるサービス、法律についてなどを自分の考えのベースに持つことができているので、健康福祉学科で勉強して良かったと感じます。学科の先生方はもちろん、他の学部・学科の先生方などたくさんの先生方に支えられながら集中して勉強することができ、バックアップが完璧でした！



北海道職員(公務員)

北海道立大沼学園
藤田 怜さん
2019年卒業

道立の児童自立支援施設で児童自立支援専門員の職に就いています。主な仕事内容は、寮担当として児童の生活指導、自立支援です。日々、児童らはさまざまな形で私たちに気持ちを表現してきます。その小さなヒントに気づくことができるのは、健康福祉学科における専門的な学びが活かされているからだと感じています。試験勉強や面接対策なども手厚く、目標を持って生活している学生を、全力で応援してくれる学科です。



銀行職員(実業団)

株式会社 百十四銀行
池田 有希さん
2019年卒業

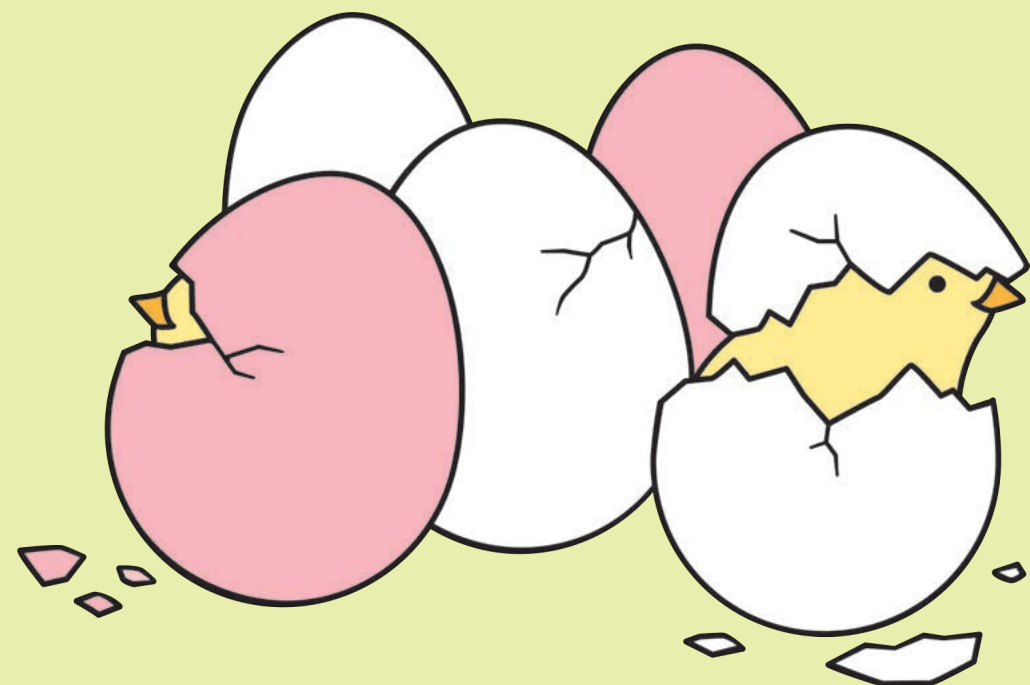
株式会社百十四銀行のバドミントン部(実業団)に所属し、日々銀行での業務と練習に励んでいます。部活動を通じて現在の勤務先を知り、仕事にもバドミントンにも真剣に取り組めると感じたため、就職を目指しました。健康福祉学科では子ども食堂・地域食堂や実習でさまざまな年代の方と関わることができました。実際に職場ではさまざまな方とコミュニケーションをとりますので、北翔大学での学びが生きている瞬間だなと思っています。



介護福祉士

社会福祉法人北海道友愛福祉会 恵明園
星 大輔さん
2019年卒業

中学生の頃に介護福祉士の方から話を聞く機会があり、自分も人の支えになれる仕事をしたいと思って介護福祉士を目指しました。現在働いているのは、盲人養護老人ホームです。視覚障がい者が晴眼者と同じように生活するための援助を行っています。大学では国家試験を受けるにあたり、特別講義や勉強専用の部屋の設置など、前向きに勉強できる環境を整えていただきました。そのおかげで、勉強が苦にならず継続できたと思います。



健康福祉学科の魅力、豊富な学外実習。

子ども食堂・地域食堂

1年生

2年生

3年生

4年生

江別市内に「地域の居場所」を作ることを目的に、2017年から始まった活動です。学生たちがスタッフとして活躍しています。楽しみながら人や地域を知り、気付けば自然とコミュニケーションが取れるようになっているのが子ども食堂・地域食堂の魅力。普段話す機会のない方々と交流を持つ経験は、将来きっと役に立ちます。



福祉系の人はもちろんのこと、どんな将来に進む人でもこの経験は必要だと思いました。すべての人と関われるのがありがたいです。

立場や上下関係を超えて、お互いに頼り、任せ合い、支え合うことの大切さが詰まった活動。成長できます。

知らない人と話すのは苦手だったけれど、何回か参加しているうちに自然とおしゃべりできるようになっていました。話しかける勇気を持てるようになりました！

普段出会わないような人たちとお話したり交流する機会にはない！就活にも活かそう！

人との関わり、料理、相手の立場に立つ大切さを学びました！将来のいろいろな場面で役に立つと思いました！



GATAリンピック / 月形町

1年生

「GATAリンピック」とは、月形町の「つきがた健康づくり・体力づくり推進事業」『ヘルシー・アカデミー』の一環で、ベタンクやスカットボール、スポーツ吹矢などのニュースポーツを楽しむイベントです。北翔大学では1年生がスタッフとして参加しています。参加者の方々と積極的に交流しながら、スポーツの持つ力やコミュニケーション方法などを学びます。



参加者の笑顔が見られたので、とてもやりがいを感じました！



GATAリンピックは健康維持だけでなく、地域交流の場にもなっていると感じました。

介護予防企画 / 江別市

1年生

多世代交流イベントを企画・実施する「介護予防企画」。1年生が、江別市大麻第一地域包括支援センターの職員や地域に住む介護予防サポーターの方々と一緒に行きます。イベント名、実施内容、当日の進行と、すべて自分たちで考えて行うことは大変ですが、達成感もひとしお。実践力が身につくだけでなく、大きな自信にもなります。

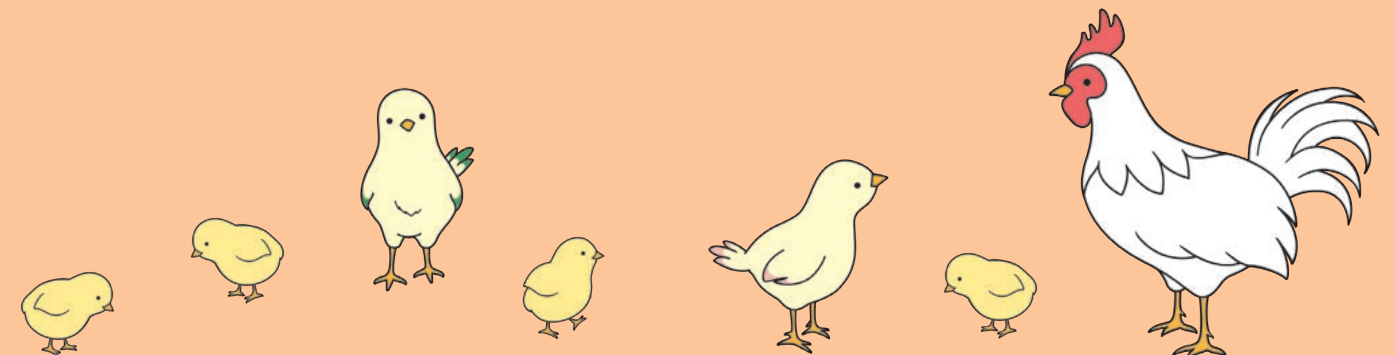
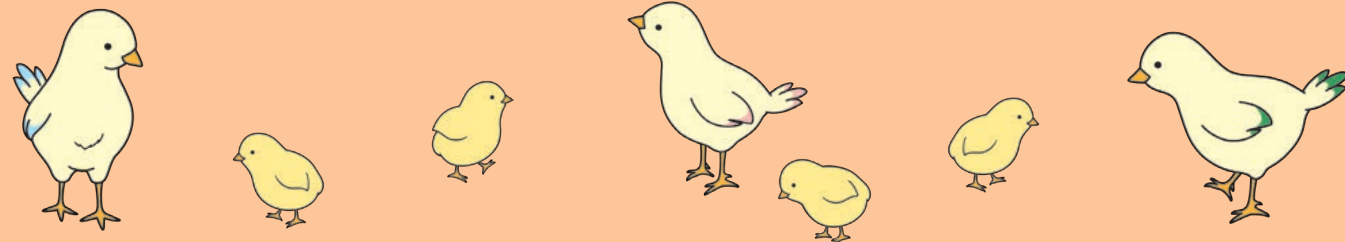


参加者の方々に楽しんでいただけて良かったです。自分たちも楽しめました。



細やかな配慮が必要だとわかりました。この経験は今後の学びにつながっていくと思います。

令和3年度より、本格的な介護予防プロジェクトが始動！
ますます学外実習が充実します！



令和元年度 社会福祉士国家試験合格率50%

超難関と言われる社会福祉士国家試験。毎年全国合格率が30%ほどの中、健康福祉学科は蓄積された学習ノウハウを活かし高い合格率を出しています。
令和元年度は道内合格率4位（私立大学2位）という、偏差値上位の大学に引けを取らない結果を残しました。国家試験合格にける情熱は絶対に負けません。

本気の対策講座を実施！

- ・国家試験に合格する勉強のノウハウを蓄積してきた教員が本気の対策講座を実施。全面的にバックアップします。
- ・国家試験対策が授業の一環に位置付けられているので、部活やアルバイトと両立しながら国家試験合格を目指せます。
- ・3年次春休みには国家試験対策合宿を実施。合格へと一直線です。

友達や先生方と一緒に勉強できる環境があったので合格できました。



教員サポートが手厚い

- ・社会福祉コースの教員全員が社会福祉士の資格を持っている、いわば国試と相談のプロばかり。勉強のこと以外にも大学生活や進路のことなど、なんでも親身に相談に乗ってくれるので、ストレスなく勉強に打ち込むことができます。
- ・定期的に行う個人面談では一人ひとりにあった学習方法の提案や勉強の進捗を確認。いつも担当の先生がサポートしてくれるため、難しい受験勉強も安心して取り組みます。



勉強していると先生が、お菓子や飲み物の差し入れをしてくれて嬉しかったです！



模試をたくさんやってくれるのが本当にありがたいです！

模擬試験は何度も！

- ・通常、模擬試験は自分で申し込んで受験をしなければなりません。健康福祉学科は計画的かつ効果的に学内模擬試験を何度も実施し、国家試験に体を慣らしていきます。
- ・模擬試験は学内模試から全国模試までさまざまな種類に挑戦できるため、どんな問題にも応用できる知識とテクニックが身につきます。

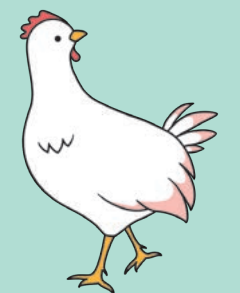
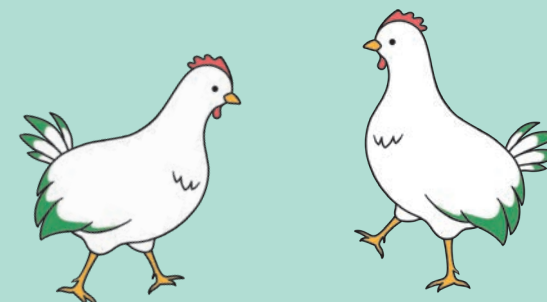
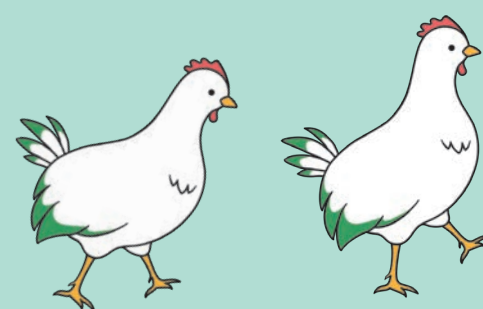
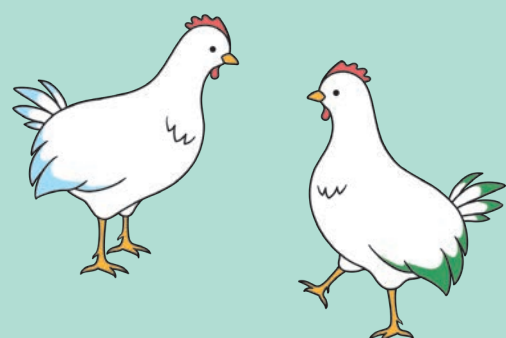
試験勉強は大変でしたが、先生方の教えてくれた勉強法を徹底することが合格への近道でした。



先生との面談では、心配事などを相談できたので良かったです。

わからないことをすぐに教えてもらえるので、勉強がはかどります。

社会福祉士資格があると将来の選択の幅が広がるので、先生方のサポートのおかげで合格できて本当によかったです。



健康福祉学科の魅力、**今求められる大卒介護福祉士。**

介護福祉士国家試験合格率 3年連続100%

国家資格である介護福祉士を4年間じっくり時間をかけて目指すことができます。
充実した設備と養成課程教員による丁寧な指導で、国家試験合格までしっかりとサポートします。

期待される大卒介護福祉士

四大卒の介護福祉士は、幹部候補として期待されています。卒業生の中には施設長など管理職として働いている人もたくさんいます。

福祉用具が揃っていてすごい！
みんなで楽しく学べるのがいいです。



先生の研究室で勉強
させてもらったので
集中できました。

ゼミで国家試験の勉強が
できて良かったです！



充実した設備、質の高い学び

- ・健康福祉学科には介護実習室など介護福祉士養成専用の演習設備が充実しています。大学内で実際に設備を使用して練習ができるので、実習前にしっかりスキルを身につけることができます。
- ・国家試験対策授業にも力を入れ、合格率100%の実績を更新し続けています。



健康福祉学科の魅力、**スポーツ志向の学生も満足。**

健康運動指導士でハイレベルな健康づくり

健康福祉学科は、スポーツ好きな学生がきっと満足できる充実の内容。豊富なスポーツ関連の授業や資格、また介護予防を併せて学ぶことで、進路の幅もぐんと広がります。将来、スポーツを活かした働き方をしたいと考えるなら、断然おすすめの学科です。

健康運動指導士の資格取得が可能 (令和2年度申請中)

- ・ハイレベルな健康づくりを行える「健康運動指導士」の資格取得も可能になります。(令和2年度申請中)
- ・高齢者に対する運動指導の現場では、介護の知識や技術がとても役に立つので、健康福祉学科で受講・修了可能な「介護職員初任者研修」をプラスする学びがおすすめです。



スポーツの力を活かせる仕事に出会える

- ・福祉にはスポーツの力を活かせる仕事がたくさんあります。例えば介護専門職では、運動指導の知識と経験があると、より健康に寄り添った支援ができます。
- ・これからは介護予防にも注目が集まる時代。これについてしっかりと学べる健康福祉学科なら、社会に出ても即戦力で活躍できるはずですよ。

活躍する運動部生

- ・スポーツ系の部活動で活躍している学生も数多く在籍しています。日々の学びと部活動を両立することができるのも、健康福祉学科の魅力です。どちらも両方頑張りたい！という学生を全力で応援します。

スキー部の大会と重なってしまった介護福祉士の実習日程を調整してもらえたので、どちらも諦めず両立させることができています。

スキー部所属
健康福祉学科3年
竹内陽さん

